



2/4(水) 進路体験発表会 進路内定者が贈る後輩たちへのメッセージ

1・2年生が今後の進路選択の参考とするために、3年生の受験体験談を聞き、受験に向けた具体的な方策を知る機会として、このような発表会を開催しました。

発表会では、進路内定者6人（就職、専門学校、短大、4年制大）が、後輩たちに向けてそれぞれの体験を話してくれました。その中で、特に印象に残った言葉を紹介します。



「お客様の立場になって考える」「職場見学に行くことが大事」「毎日の生活を計画的に過ごすことを心がける」「学校を休まないように健康管理に努める」「勉強していれば、進路の選択肢が広がる」「オープンキャンパスで実際に見てみる」「いろいろな経験をしておくことが支えになる」「ボランティアやアルバイトの経験はしておいたほうがよい」「コミュニケーション力が大事」「受験勉強で、これまで気づいていなかった自分に気づくことが多かった」「振り返る力、考える力、伝える力」「作文・面接は数をこなす」「対策の時に、いろんな先生からのいろんな視点からのアドバイスがあって、本番は予想通りの内容だった」

発表後は、後輩たちからの質問コーナーでしたが、やはり先輩たちの実体験に基づいた話はインパクトが強かったようで、たくさん質問が出てきました。それに対して、言葉を選びながら丁寧にアドバイスする3年生の姿に、好感を持ちました。

最後は、模擬面接も公開。3人の代表が、ステージ上で入室



やお辞儀の仕方、志望動機や自己PRを、本番さながらの緊張感で披露してくれました。

進路内定者それぞれの個性がしっかりと伝わってきました。1・2年生には、とりあえず、先輩たちの真似をしてほしいです。くれぐれも先輩たちの成功パターンがそのまま使えるとは限らないのですからね。早めに着手し、トライ＆エラーを経て自分の必勝パターンを見つけるのです！

2/4(水) いきいき教育活動表彰(串高アーチェリー部)

県内の児童・生徒を対象に文化・スポーツ等の分野で顕著な成果を収めた団体として、アーチェリー部が表彰されました。今年度は、九州大会個人・団体優勝のほか、インターハイや国スポでも大活躍でした。（右写真 3年・中袴田玲さん）

2/5(木)

鹿児島県共生・協働型地域コミュニティづくり推進優良団体表彰

本校が、「串木野学」を通して、地域社会づくりに積極的に取り組み、成果を上げているとして「優良賞」を受賞し、表彰されました。

